

ワクチン開発研究フォーラム 2024

～利他の精神で世に貢献する～

1. 日時：2024年12月11日（水）13:00～18:00

2. 場所：熊本大学大江キャンパス（薬学部）（熊本市中央区大江本町 5-1）

多目的ホール 地図内 9 番の建物



3. プログラム

13:00-13:05 開会挨拶 熊本大学ワクチン開発研究センター 副センター長

東京大学 新世代感染症センター（UTOPIA）副機構長 菊池正彦（モデレーター）

13:05-15:00 ワクチン・新規モダリティ研究セッション ～研究開発事業に関する紹介～

KM バイオロジクス株式会社 CMC 技術開発本部技術開発統括部長 遠藤昌史

熊本大学大学院生命科学研究部 環境分子保健学分野 教授 三隅将吾

「痘そうワクチンの製法近代化に関する研究」

熊本大学大学院生命科学研究部 製剤設計学分野 教授 本山敬一

「ニードルフリー表皮内投与デバイスを用いた次世代型モックアップワクチンの開発」

パネルディスカッション

15:00-15:15 ブレイク

15:15-16:15 東京大学医科学研究所感染・免疫部門 ワクチン科学分野 教授 石井健

「そのワクチン大丈夫ですか？に答えるサイエンスとデザイン」

16:15-17:15 東京大学理学部生物化学科・大学院理学系研究科生物化学専攻 教授 濡木理

「"Beyond Vaccine"」

17:15-17:55 ラウンドテーブルディスカッション

17:55-18:00 閉会挨拶 熊本大学ワクチン開発研究センター センター長 森岡弘志

4. 講演概要：

新型コロナウイルス感染症のパンデミックを経て、ワクチンの研究開発の重要性はこれまで以上に高まっています。本フォーラムでは、有事における迅速なワクチン開発、次世代技術の活用、平時からの準備、ならびに世界保健機関（WHO）が 2024 年 8 月 14 日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」を宣言した Mpox への対応、ヒトチャレンジ試験（CHIM）等、多方面からの議論につなげていきたいと思ひます。産学官民の関係者が一同に会し、幅広くフランクな議論をできる場になれば幸いです。皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

主催：熊本大学 ワクチン開発研究センター

共催：東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター（UTOPIA）



参加登録につきましては、右の二次元バーコードもしくは以下のサイトから登録ください。 <https://x.gd/WsxrR>



なお、本フォーラムは対面とオンラインでのハイブリッド形式で開催します。